

「ココクール マザーレイク・セレクション」の募集結果について

1 事業の目的

滋賀ならではの資源や素材を活かし、心の豊かさや上質な暮らしぶりといった滋賀らしい価値観を持つ商品やサービスを、自薦・他薦により広く募り、「選び」「魅せる」ことで、その良さを発信し、体感いただき、こうした滋賀の商品やサービスのファンを増やし、需要を喚起していく。

また、自らの商品・サービスが選ばれることを目指して、事業者が商品開発やサービス向上に努めることにより、広く本県の商業力の向上につなげる。

2 募集結果

平成24年7月1日(日)から8月31日(金)まで、チラシやインターネット等を通じて募集を行ったところ、計142件の応募があった。

○142件の内訳

性別	男性	女性	不明
	83	58	1

推薦	自薦	他薦	不明
	21	120	1

年代	10代以下	20代	30代	40代	50代	60代	70代以上	不明
	1	6	30	55	28	18	3	1

住所	県内	県外
	125	17

対象	商品：96						サービス：46		
	繊維 アパレル	工芸 玩具	インテリア 食器	ジュエリー 文具	その他 製品	食品	飲食店	旅館 観光	その他 サービス
	16	18	19	7	9	27	23	10	13

応募 方法	チラシ・FAX等	インターネット
	85	57

- ・男女比では男性がやや多く、年代別では、40代が最も多かった。
- ・対象は、商品が7割弱で、食品が最も多く、次いで飲食店、インテリア・食器の順
- ・同じ対象が重複することは少なく、1の商品・サービスに係る推薦数は1～2件が大
半

3 今後の予定

(1) 選定

10月から11月にかけて、有識者による委員会を開催し、10件を選定する。

○ 一次選定（滋賀選定委員会）

- ・県内で開催する委員会（5名）
- ・県内で活動する、あるいは滋賀をクローズアップした活動を行う委員により構成
- ・滋賀をよく知る目で、事業目的に合った商品・サービスを20件程度選定
- ・選定委員：

辻 喜代治（委員長）	成安造形大学 芸術学部 教授
狩野 桃江	フリーペーパー『ハピネス』編集長
佐藤 典司	立命館大学 経営学部 教授
殿村 美樹	(株)TMオフィス 代表取締役
服部 滋樹	graf 代表

○ 二次選定（東京選定委員会）

- ・東京で開催する委員会（4名）
- ・滋賀県に縁があり、東京で活躍されている委員により構成
- ・東京などの都市マーケットでのアピール度も踏まえて最終10件を選定
- ・選定委員：

辻 喜代治（委員長）	成安造形大学 芸術学部 教授
笠原 憲	(有)ASOBOT プランニングディレクター
中島 静佳	(株)セント・フォース所属 フリーアナウンサー
野一色 隆浩	伊勢丹立川店 リ・スタイル セールスマネージャー

(2) 発表（授与式・フォーラム 1月頃）

- ・選定した商品・サービスを、授与式にて表彰する。
- ・併せてフォーラムを開催し、「ココクール マザーレイク・セレクション」のコンセプトと選定された商品・サービスを紹介する。

(3) 情報発信

- ・「ココクール マザーレイク・セレクション」サイトによるPR
- ・県広報誌「滋賀プラスワン」をはじめとする県広報媒体の活用
- ・リーフレット（5,000部程度）による選定商品・サービスの紹介
- ・盾や賞状を活用した受賞者による情報発信
- ・受賞者による相互の商品・サービスの紹介や連携等の提案
- ・選定商品・サービスの発信に係る選定委員への協力依頼等